



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月12日

上場会社名 株式会社百十四銀行 上場取引所 東  
 コード番号 8386 URL https://www.114bank.co.jp/  
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 森 匡史  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 空本 大 (TEL) 087-836-2721  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 2026年6月29日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月15日 特定取引勘定設置の有無 無  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	108,556	20.6	29,135	46.3	18,857	37.6
2025年3月期	90,007	9.6	19,910	36.8	13,700	42.1

(注) 包括利益 2026年3月期 62,697百万円(-%) 2025年3月期 2,823百万円(△94.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	166.07	166.06	5.2	0.5	26.8
2025年3月期	120.30	120.29	4.1	0.3	22.1

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 -百万円 2025年3月期 -百万円

(注) 当行は、2026年4月1日付で普通株式1株を4株に分割する株式分割を行いました。これに伴い、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定し算定しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	5,845,803	384,426	6.6	3,399.29
2025年3月期	5,753,583	328,273	5.7	2,887.58

(参考) 自己資本 2026年3月期 384,417百万円 2025年3月期 328,265百万円

(注) 1. 当行は、2026年4月1日付で普通株式1株を4株に分割する株式分割を行いました。これに伴い、1株当たり純資産につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定し算定しております。

2. 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	△140,067	190,850	△6,572	862,119
2025年3月期	△130,700	△94,110	△3,764	817,900

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	-	60.00	-	85.00	145.00	4,137	30.1	1.3
2026年3月期	-	108.00	-	126.00	234.00	6,654	35.2	1.9
2027年3月期(予想)	-	35.00	-	35.00	70.00		37.7	

(注) 当行は、2026年4月1日付で普通株式1株を4株に分割する株式分割を行いました。2025年3月期及び2026年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2027年3月期(予想)については当該株式分割後の内容を記載しております。

### 3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	59,500	20.5	16,500	21.7	11,000	23.0	円 銭 97.26
通期	116,500	7.3	33,000	13.3	21,000	11.4	185.69

（注）当行は、2026年4月1日付で普通株式1株を4株に分割する株式分割を行いました。連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

#### ※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更 : 無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期	114,520,000株	2025年3月期	114,520,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期	1,432,460株	2025年3月期	838,496株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	113,545,999株	2025年3月期	113,879,260株

（注）当行は、2026年4月1日付で普通株式1株を4株に分割する株式分割を行いました。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して株式数を算定しております。

#### （参考）個別業績の概要

##### 1. 2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

（1）個別経営成績（%表示は対前期増減率）

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	99,591	22.4	27,687	49.5	18,008	39.9
2025年3月期	81,381	10.7	18,517	39.5	12,871	45.4

  

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	158.59	158.58
2025年3月期	113.03	113.01

（注）当行は、2026年4月1日付で普通株式1株を4株に分割する株式分割を行いました。これに伴い、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定し算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	5,783,730	338,594	5.9	2,994.01
2025年3月期	5,712,963	297,118	5.2	2,613.52

(参考) 自己資本 2026年3月期 338,585百万円 2025年3月期 297,109百万円

(注) 1. 当行は、2026年4月1日付で普通株式1株を4株に分割する株式分割を行いました。これに伴い、1株当たり純資産につきましては、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定し算定しております。

2. 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2027年3月期の個別業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	54,500	21.0	15,700	22.0	10,500	22.7	92.84
通期	106,700	7.1	31,200	12.7	20,000	11.1	176.85

(注) 当行は、2026年4月1日付で普通株式1株を4株に分割する株式分割を行いました。個別業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当行として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する方針及び当期・次期の配当	3

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	15

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	19
(3) 株主資本等変動計算書	21

※ 補足説明資料

2026年3月期 決算説明資料
2026年3月期 決算の概要

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当期の経営成績の概況

#### [金融経済環境]

当連結会計年度のわが国経済は、米国の関税政策による影響が懸念される中、緩やかな持ち直しの動きが続きました。家計部門では、3年連続で5%台の高水準の賃上げが実現したことに加え、物価上昇率の鈍化により実質賃金が下げ止まりの兆しを見せ、個人消費は底堅く推移しました。企業部門においては、人手不足の深刻化を背景に省力化・デジタル化投資への意欲が高く、設備投資は緩やかに増加しました。また、インバウンド消費が好調を維持し、景気を下支えしました。一方、中東情勢の緊迫化がエネルギー価格や供給網に与える影響については、今後の動向に注視が必要です。

金融市場では、日本銀行が政策金利の段階的な引き上げを継続し、金融政策の正常化が一層進みました。こうした動きを受けて、長期金利は緩やかな上昇基調が続きました。

地元香川県においては、物価上昇の影響が和らぐ中、百貨店・スーパーの売上堅調などを背景に個人消費が底堅く推移したほか、香川県立アリーナのオープンや瀬戸内国際芸術祭開催の効果により観光関連消費も回復傾向を維持し、景気が緩やかに持ち直しました。企業の生産活動は、関税の影響により輸送機械の一部に慎重な動きが見られたものの、食料品が横ばいで推移し、化学が持ち直しつつあるなど、全体としては回復基調が続きました。

#### [損益]

連結経常収益は、貸出金利息及び有価証券利息配当金の増加による資金運用収益の増加や、株式等売却益の増加によるその他経常収益の増加などにより、前連結会計年度比185億49百万円増加して1,085億56百万円となりました。

一方、連結経常費用は、預金利息の増加による資金調達費用の増加や、貸倒引当金繰入額の増加によるその他経常費用の増加などにより、前連結会計年度比93億24百万円増加して794億20百万円となりました。

この結果、連結経常利益は、前連結会計年度比92億25百万円増加して291億35百万円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、前連結会計年度比51億57百万円増加して188億57百万円となりました。

### （2）当期の財政状態の概況

#### [総預金・預り資産]

当連結会計年度末の総預金残高は、個人及び公共預金が減少しましたが、法人預金が増加したことにより、前連結会計年度末比1,644億円増加して4兆8,595億円となりました。

また、当連結会計年度末の預り資産残高は、投資信託、一時払保険及び金融商品仲介がいずれも増加したことにより、前連結会計年度末比588億円増加して4,358億円となりました。

#### [貸出金]

当連結会計年度末の貸出金残高は、公共向け貸出金が減少しましたが、法人向け及び個人向け貸出金が増加したことにより、前連結会計年度末比1,820億円増加して3兆6,887億円となりました。

#### [有価証券]

当連結会計年度末の有価証券残高は、株式が増加しましたが、債券及びその他の証券が減少したことにより、前連結会計年度末比1,347億円減少して1兆551億円となりました。なお、当連結会計年度末の「その他有価証券」の差引評価益は、前連結会計年度末比439億円増加して958億円となりました。

#### [連結自己資本比率（バーゼルⅢ基準）]

当連結会計年度末の連結自己資本比率は、前連結会計年度末比1.08ポイント上昇して10.41%となりました。

なお、2026年3月25日付で金融庁の承認を受け、当連結会計年度末より信用リスク・アセットの算出方法を標準的手法から基礎的内部格付手法に変更しております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、貸出金の増加等により、1,400億67百万円のマイナスとなりました。  
(前連結会計年度比93億67百万円減少)

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、有価証券の売却及び償還等により、1,908億50百万円のプラスとなりました。  
(前連結会計年度比2,849億60百万円増加)

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、配当金の支払い及び自己株式の取得等により、65億72百万円のマイナスとなりました。  
(前連結会計年度比28億8百万円減少)

これらの結果、「現金及び現金同等物」は、8,621億19百万円となりました。(前連結会計年度比442億18百万円増加)

(4) 今後の見通し

2027年3月期の連結経常収益は、前期比79億円増加の1,165億円、経常利益は前期比38億円増加の330億円、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比21億円増加の210億円を予想しております。

また、当行の個別業績見通しは、経常収益1,067億円、経常利益312億円、当期純利益200億円を予想しております。

詳細は、補足説明資料「2026年3月期 決算の概要 2027年3月期 通期業績予想及び配当予想」をご参照ください。

業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(5) 利益配分に関する方針及び当期・次期の配当

利益配分につきましては、株主の皆さまへの安定的な利益還元配慮しつつ、内部留保の充実度合い、利益の状況及び経営環境等を総合的に考慮したうえで配当を実施することを基本方針としております。

上記方針のもと、当期の期末配当金は、前回予想の108円から18円増配し、1株当たり126円を予定しております。これにより当期の年間配当金は、前年実績の145円から89円増配し、1株当たり234円となる見込みであります。

また、当行は、2026年4月1日付で普通株式1株を4株に分割する株式分割を行いました。次期の年間配当金は、1株当たり70円(うち中間配当金35円)を予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、当面、日本基準を採用することとしております。

なお、国際会計基準(IFRS)の適用につきましては、国内外の諸情勢を踏まえながら、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	861,929	919,077
コールローン及び買入手形	1,644	3,757
買入金銭債権	25,488	12,947
有価証券	1,189,932	1,055,179
貸出金	3,506,645	3,688,724
外国為替	4,373	4,553
リース債権及びリース投資資産	20,665	24,811
その他資産	64,452	36,791
有形固定資産	37,520	37,733
建物	8,921	9,131
土地	24,860	24,491
建設仮勘定	272	801
その他の有形固定資産	3,465	3,309
無形固定資産	5,407	6,326
ソフトウェア	3,577	3,716
その他の無形固定資産	1,829	2,609
退職給付に係る資産	35,377	57,893
繰延税金資産	732	796
支払承諾見返	17,702	19,699
貸倒引当金	△18,289	△22,488
資産の部合計	5,753,583	5,845,803
<b>負債の部</b>		
預金	4,572,471	4,744,569
譲渡性預金	122,569	114,952
コールマネー及び売渡手形	8,286	4,114
借入金	613,505	469,761
外国為替	181	142
その他負債	66,679	64,074
役員賞与引当金	70	84
退職給付に係る負債	275	272
役員退職慰労引当金	34	48
睡眠預金払戻損失引当金	174	148
偶発損失引当金	156	163
株式報酬引当金	216	201
繰延税金負債	17,865	38,144
再評価に係る繰延税金負債	5,118	4,999
支払承諾	17,702	19,699
負債の部合計	5,425,309	5,461,377

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部		
資本金	37,322	37,322
資本剰余金	30,486	30,486
利益剰余金	204,899	218,507
自己株式	△565	△1,603
株主資本合計	272,143	284,713
その他有価証券評価差額金	35,766	65,989
繰延ヘッジ損益	△16	△77
土地再評価差額金	7,593	7,336
退職給付に係る調整累計額	12,778	26,456
その他の包括利益累計額合計	56,121	99,704
新株予約権	8	8
純資産の部合計	328,273	384,426
負債及び純資産の部合計	5,753,583	5,845,803

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
経常収益	90,007	108,556
資金運用収益	56,019	68,090
貸出金利息	41,015	46,075
有価証券利息配当金	12,186	15,915
コールローン利息及び買入手形利息	141	153
預け金利息	2,393	4,793
その他の受入利息	282	1,152
信託報酬	1	1
役務取引等収益	12,684	13,847
その他業務収益	5,503	5,851
その他経常収益	15,798	20,765
償却債権取立益	496	631
その他の経常収益	15,302	20,134
経常費用	70,096	79,420
資金調達費用	14,233	17,080
預金利息	6,554	11,936
譲渡性預金利息	107	802
コールマネー利息及び売渡手形利息	446	71
債券貸借取引支払利息	100	256
借入金利息	1,233	1,004
その他の支払利息	5,791	3,008
役務取引等費用	3,732	3,642
その他業務費用	8,333	9,311
営業経費	33,337	35,477
その他経常費用	10,458	13,908
貸倒引当金繰入額	2,045	6,232
その他の経常費用	8,413	7,676
経常利益	19,910	29,135
特別利益	91	69
固定資産処分益	21	69
国庫補助金受贈益	69	—
特別損失	464	474
固定資産処分損	136	187
減損損失	259	286
固定資産圧縮損	69	—
税金等調整前当期純利益	19,537	28,731
法人税、住民税及び事業税	5,700	9,752
法人税等調整額	136	120
法人税等合計	5,836	9,873
当期純利益	13,700	18,857
親会社株主に帰属する当期純利益	13,700	18,857

## 連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	13,700	18,857
その他の包括利益	△10,876	43,839
その他有価証券評価差額金	△14,008	30,222
繰延ヘッジ損益	△5	△61
土地再評価差額金	△147	-
退職給付に係る調整額	3,283	13,678
包括利益	2,823	62,697
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,823	62,697

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	37,322	30,486	194,802	△569	262,041
当期変動額					
剰余金の配当			△3,289		△3,289
親会社株主に帰属する当期純利益			13,700		13,700
自己株式の取得				△504	△504
自己株式の処分		3		66	70
自己株式の消却		△441		441	—
利益剰余金から資本剰余金への振替		438	△438		—
土地再評価差額金の取崩			124		124
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	10,097	4	10,101
当期末残高	37,322	30,486	204,899	△565	272,143

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	49,774	△11	7,865	9,494	67,123	21	329,186
当期変動額							
剰余金の配当							△3,289
親会社株主に帰属する当期純利益							13,700
自己株式の取得							△504
自己株式の処分							70
自己株式の消却							—
利益剰余金から資本剰余金への振替							—
土地再評価差額金の取崩							124
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△14,008	△5	△271	3,283	△11,001	△12	△11,014
当期変動額合計	△14,008	△5	△271	3,283	△11,001	△12	△912
当期末残高	35,766	△16	7,593	12,778	56,121	8	328,273

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	37,322	30,486	204,899	△565	272,143
当期変動額					
剰余金の配当			△5,506		△5,506
親会社株主に帰属する当期純利益			18,857		18,857
自己株式の取得				△1,110	△1,110
自己株式の処分				72	72
自己株式の消却					—
利益剰余金から資本剰余金への振替					—
土地再評価差額金の取崩			257		257
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	13,608	△1,038	12,569
当期末残高	37,322	30,486	218,507	△1,603	284,713

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	35,766	△16	7,593	12,778	56,121	8	328,273
当期変動額							
剰余金の配当							△5,506
親会社株主に帰属する当期純利益							18,857
自己株式の取得							△1,110
自己株式の処分							72
自己株式の消却							—
利益剰余金から資本剰余金への振替							—
土地再評価差額金の取崩							257
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	30,222	△61	△257	13,678	43,582	—	43,582
当期変動額合計	30,222	△61	△257	13,678	43,582	—	56,152
当期末残高	65,989	△77	7,336	26,456	99,704	8	384,426

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月 31日）	当連結会計年度 （自 2025年 4月 1日 至 2026年 3月 31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	19,537	28,731
減価償却費	2,936	3,185
減損損失	259	286
貸倒引当金の増減（△）	991	4,198
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	11	14
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	△3,211	△2,605
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	5	△3
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△7	14
睡眠預金払戻損失引当金の増減（△）	56	△25
偶発損失引当金の増減額（△は減少）	35	6
株式報酬引当金の増減額（△は減少）	△0	△14
資金運用収益	△56,019	△68,090
資金調達費用	14,233	17,080
有価証券関係損益（△）	702	△2,396
為替差損益（△は益）	△237	△11,365
固定資産処分損益（△は益）	△133	△137
貸出金の純増（△）減	△78,282	△182,079
預金の純増減（△）	△104,485	172,097
譲渡性預金の純増減（△）	49,890	△7,616
借入金（劣後特約付借入金を除く）の純増減（△）	△1,704	△143,744
預け金（日銀預け金を除く）の純増（△）減	△9,946	△12,928
コールローン等の純増（△）減	19,355	10,428
コールマネー等の純増減（△）	△7,386	△4,171
外国為替（資産）の純増（△）減	420	△179
外国為替（負債）の純増減（△）	0	△39
リース債権及びリース投資資産の純増（△）減	△2,645	△4,146
資金運用による収入	56,366	67,554
資金調達による支出	△14,236	△15,589
その他	△12,100	18,594
小計	△125,596	△132,941
法人税等の支払額	△5,104	△7,125
営業活動によるキャッシュ・フロー	△130,700	△140,067

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△299,297	△82,407
有価証券の売却による収入	116,573	140,614
有価証券の償還による収入	92,544	137,151
有形固定資産の取得による支出	△2,153	△2,497
無形固定資産の取得による支出	△2,005	△2,431
有形固定資産の売却による収入	228	421
投資活動によるキャッシュ・フロー	△94,110	190,850
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△504	△1,110
自己株式の売却による収入	29	44
配当金の支払額	△3,289	△5,506
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,764	△6,572
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2	8
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△228,578	44,218
現金及び現金同等物の期首残高	1,046,479	817,900
現金及び現金同等物の期末残高	817,900	862,119

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当行グループは、銀行業務を中心に、連結子会社においてリース業務をはじめとする金融サービスに係わる事業を行っており、当行及び企業集団を構成する個々の連結子会社がそれぞれ事業計画等を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当行グループは、当行及び個々の連結子会社を基礎とした業務別のセグメントから構成されており、「銀行業」及び「リース業」の2つを報告セグメントとしております。なお、「銀行業」は、預金業務、貸出業務、有価証券投資業務、為替業務等を行い、「リース業」は、連結子会社の百十四リース株式会社において、リース業務等を行っております。

2 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するに当たり適用した会計処理の方法と同一であります。

なお、報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部経常収益は、第三者間取引価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結 財務諸表 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	99,000	7,467	106,467	2,088	108,556	—	108,556
セグメント間の内部 経常収益	591	499	1,090	3,653	4,744	△4,744	—
計	99,591	7,966	107,558	5,741	113,300	△4,744	108,556
セグメント利益	27,687	417	28,104	1,522	29,627	△491	29,135
セグメント資産	5,822,240	34,876	5,857,117	26,090	5,883,207	△37,403	5,845,803
セグメント負債	5,457,189	28,790	5,485,979	9,921	5,495,901	△34,523	5,461,377
その他の項目							
減価償却費	2,685	162	2,847	277	3,124	60	3,185
資金運用収益	68,338	297	68,635	129	68,765	△674	68,090
資金調達費用	17,043	207	17,250	18	17,269	△188	17,080
特別利益	26	47	73	—	73	△4	69
(固定資産処分益)	26	47	73	—	73	△4	69
特別損失	443	—	443	30	474	—	474
(固定資産処分損)	156	—	156	30	187	—	187
(減損損失)	286	—	286	—	286	—	286
税金費用	9,261	104	9,366	500	9,866	7	9,873
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	4,449	0	4,449	341	4,791	137	4,929

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、クレジットカード業及び信用保証業等を含んでおります。

3. 「セグメント利益」「セグメント資産」「セグメント負債」「減価償却費」「資金運用収益」「資金調達費用」「特別利益」「税金費用」「有形固定資産及び無形固定資産の増加額」の調整額は、主にセグメント間取引消去であります。

4. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

（1株当たり情報）

	当連結会計年度 （自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）
1株当たり純資産額	3,399円29銭
1株当たり当期純利益	166円07銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	166円06銭

（注）1. 当行は2026年4月1日付で株式の分割を行い、普通株式1株を4株に分割しております。これに伴い、株式の分割が当連結会計年度の期首に行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度末 （2026年3月31日）
純資産の部の合計額	百万円	384,426
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	8
（うち新株予約権）	百万円	8
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	384,417
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	113,087

3. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 （自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	18,857
普通株主に帰属しない金額	百万円	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	18,857
普通株式の期中平均株式数	千株	113,545
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—
普通株式増加数	千株	10
（うち新株予約権）	千株	10
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—

4. 株主資本において自己株式として計上されている役員報酬B I P信託に残存する自社の株式は、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、控除する自己株式に含めております。

1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の当連結会計年度末株式数は334千株であります。また、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該株式の当連結会計年度期中平均株式数は367千株であります。

（重要な後発事象）

（株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更）

当行は、2026年2月27日開催の取締役会の決議に基づき、2026年4月1日付で株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行っております。

1. 株式分割について

(1) 株式分割の目的

株式分割により、当行株式の投資単位当たりの金額（最低投資金額）を引き下げ、投資家の皆さまが投資しやすい環境を整えることで、株式の流動性の向上と投資家層のさらなる拡大を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

① 株式分割の方法

2026年3月31日（火）を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式を、1株につき4株の割合をもって分割しております。

なお、今回の株式分割に際して、資本金の額に変更はありません。

② 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	28,630,000 株
今回の株式分割により増加する株式数	85,890,000 株
株式分割後の発行済株式総数	114,520,000 株
株式分割後の発行可能株式総数	350,000,000 株

③ 株式分割の日程

基準日公告日	2026年3月12日（木）
基準日	2026年3月31日（火）
効力発生日	2026年4月1日（水）

④ 1株当たり情報に及ぼす影響

1株当たり情報に及ぼす影響については、「（1株当たり情報）」に記載しております。

2. 株式分割に伴う定款の一部変更

(1) 変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2026年4月1日（水）をもって、当行定款第6条に定める発行可能株式総数を変更いたしました。

(2) 変更内容

（下線部分に変更箇所を示しております）

変更前	変更後
（発行可能株式総数） 第6条 当銀行の発行可能株式総数は、 9,930万株とする。	（発行可能株式総数） 第6条 当銀行の発行可能株式総数は、 <u>3億5,000万株</u> とする。

(3) 変更の日程

取締役会決議日	2026年2月27日（金）
効力発生日	2026年4月1日（水）

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	861,631	918,943
現金	36,933	35,858
預け金	824,697	883,085
コールローン	1,644	3,757
買入金銭債権	25,302	12,779
有価証券	1,191,378	1,056,408
国債	197,555	189,541
地方債	404,825	337,617
社債	171,110	139,023
株式	140,569	174,470
その他の証券	277,317	215,754
貸出金	3,512,819	3,697,736
割引手形	11,019	6,631
手形貸付	58,688	48,353
証書貸付	2,992,441	3,172,124
当座貸越	450,669	470,627
外国為替	4,373	4,553
外国他店預け	3,098	3,622
買入外国為替	85	—
取立外国為替	1,189	931
その他資産	59,187	31,319
未決済為替貸	276	462
前払費用	535	687
未収収益	4,854	5,650
金融派生商品	17,929	17,026
金融商品等差入担保金	27,270	3,096
その他の資産	8,321	4,397
有形固定資産	33,982	34,195
建物	6,805	7,065
土地	24,115	23,746
リース資産	670	548
建設仮勘定	268	799
その他の有形固定資産	2,122	2,034
無形固定資産	4,366	5,246
ソフトウェア	3,524	3,635
その他の無形固定資産	842	1,610
前払年金費用	16,777	19,382
支払承諾見返	17,702	19,699
貸倒引当金	△16,203	△20,291
資産の部合計	5,712,963	5,783,730

（単位：百万円）

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
預金	4,581,671	4,755,277
当座預金	312,818	285,504
普通預金	2,945,434	2,961,000
貯蓄預金	87,218	85,300
通知預金	16,856	14,181
定期預金	971,241	1,104,414
その他の預金	248,101	304,876
譲渡性預金	129,569	121,952
コールマネー	8,286	4,114
借入金	603,997	458,876
借入金	603,997	458,876
外国為替	181	142
売渡外国為替	57	—
未払外国為替	124	142
その他負債	56,796	53,600
未決済為替借	189	205
未払法人税等	3,037	5,716
未払費用	3,937	5,416
前受収益	1,382	1,572
金融派生商品	18,398	14,712
金融商品等受入担保金	4,639	8,606
リース債務	707	585
資産除去債務	300	300
その他の負債	24,202	16,484
役員賞与引当金	70	84
睡眠預金払戻損失引当金	174	148
偶発損失引当金	156	163
株式報酬引当金	216	201
繰延税金負債	11,902	25,873
再評価に係る繰延税金負債	5,118	4,999
支払承諾	17,702	19,699
<b>負債の部合計</b>	<b>5,415,844</b>	<b>5,445,135</b>

(単位:百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
純資産の部		
資本金	37,322	37,322
資本剰余金	24,920	24,920
資本準備金	24,920	24,920
利益剰余金	192,520	205,279
利益準備金	12,402	12,402
その他利益剰余金	180,118	192,877
固定資産圧縮積立金	270	270
別途積立金	165,661	172,161
繰越利益剰余金	14,187	20,446
自己株式	△565	△1,603
株主資本合計	254,198	265,919
その他有価証券評価差額金	35,334	65,407
繰延ヘッジ損益	△16	△77
土地再評価差額金	7,593	7,336
評価・換算差額等合計	42,911	72,666
新株予約権	8	8
純資産の部合計	297,118	338,594
負債及び純資産の部合計	5,712,963	5,783,730

（2）損益計算書

	(単位：百万円)	
	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
経常収益	81,381	99,591
資金運用収益	56,185	68,338
貸出金利息	40,971	46,061
有価証券利息配当金	12,400	16,181
コールローン利息	141	153
預け金利息	2,392	4,791
その他の受入利息	279	1,149
信託報酬	1	1
役務取引等収益	11,125	12,350
受入為替手数料	2,908	3,049
その他の役務収益	8,216	9,300
その他業務収益	5,503	5,851
外国為替売買益	5,406	5,061
商品有価証券売買益	9	4
国債等債券売却益	87	73
金融派生商品収益	-	711
その他経常収益	8,566	13,050
償却債権取立益	496	631
株式等売却益	7,405	11,635
睡眠預金払戻損失引当金戻入益	-	25
その他の経常収益	664	757
経常費用	62,864	71,904
資金調達費用	14,215	17,043
預金利息	6,558	11,952
譲渡性預金利息	108	816
コールマネー利息	446	71
債券貸借取引支払利息	100	256
借入金利息	1,181	912
金利スワップ支払利息	4,241	2,978
その他の支払利息	1,578	56
役務取引等費用	4,474	4,650
支払為替手数料	424	467
その他の役務費用	4,050	4,183
その他業務費用	8,333	9,311
国債等債券売却損	8,030	9,273
国債等債券償却	104	37
金融派生商品費用	197	-
営業経費	31,253	33,350

（単位：百万円）

	前事業年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）	当事業年度 （自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）
その他経常費用	4,587	7,548
貸倒引当金繰入額	1,798	5,837
偶発損失引当金繰入額	35	6
睡眠預金払戻損失引当金繰入額	56	—
貸出金償却	2,367	1,421
株式等売却損	41	—
株式等償却	—	1
その他の経常費用	287	281
経常利益	18,517	27,687
特別利益	73	26
固定資産処分益	4	26
国庫補助金受贈益	69	—
特別損失	453	443
固定資産処分損	125	156
減損損失	259	286
固定資産圧縮損	69	—
税引前当期純利益	18,137	27,269
法人税、住民税及び事業税	5,152	9,083
法人税等調整額	113	177
法人税等合計	5,265	9,261
当期純利益	12,871	18,008

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	37,322	24,920	—	24,920	12,402	273	159,661	10,915	183,252
当期変動額									
剰余金の配当								△3,289	△3,289
別途積立金の積立							6,000	△6,000	—
当期純利益								12,871	12,871
自己株式の取得									
自己株式の処分			3	3					
自己株式の消却			△441	△441					
利益剰余金から資本 剰余金への振替			438	438				△438	△438
土地再評価差額金の 取崩								124	124
固定資産圧縮積立金 の取崩						△3		3	—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△3	6,000	3,272	9,268
当期末残高	37,322	24,920	—	24,920	12,402	270	165,661	14,187	192,520

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△569	244,925	49,044	△11	7,865	56,898	21	301,845
当期変動額								
剰余金の配当		△3,289						△3,289
別途積立金の積立		—						—
当期純利益		12,871						12,871
自己株式の取得	△504	△504						△504
自己株式の処分	66	70						70
自己株式の消却	441	—						—
利益剰余金から資本 剰余金への振替		—						—
土地再評価差額金の 取崩		124						124
固定資産圧縮積立金 の取崩		—						—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)			△13,710	△5	△271	△13,987	△12	△13,999
当期変動額合計	4	9,273	△13,710	△5	△271	△13,987	△12	△4,726
当期末残高	△565	254,198	35,334	△16	7,593	42,911	8	297,118

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	37,322	24,920	—	24,920	12,402	270	165,661	14,187	192,520
当期変動額									
剰余金の配当								△5,506	△5,506
別途積立金の積立							6,500	△6,500	—
当期純利益								18,008	18,008
自己株式の取得									
自己株式の処分									
自己株式の消却									
利益剰余金から資本 剰余金への振替									
土地再評価差額金の 取崩								257	257
固定資産圧縮積立金 の取崩									
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	6,500	6,258	12,758
当期末残高	37,322	24,920	—	24,920	12,402	270	172,161	20,446	205,279

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△565	254,198	35,334	△16	7,593	42,911	8	297,118
当期変動額								
剰余金の配当		△5,506						△5,506
別途積立金の積立		—						—
当期純利益		18,008						18,008
自己株式の取得	△1,110	△1,110						△1,110
自己株式の処分	72	72						72
自己株式の消却		—						—
利益剰余金から資本 剰余金への振替		—						—
土地再評価差額金の 取崩		257						257
固定資産圧縮積立金 の取崩		—						—
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）			30,073	△61	△257	29,755	—	29,755
当期変動額合計	△1,038	11,720	30,073	△61	△257	29,755	—	41,475
当期末残高	△1,603	265,919	65,407	△77	7,336	72,666	8	338,594